



©2003 Warner Bros.Ent.All Rights Reserved
©2003 Village Roadshow Films (BVI) Limited

ADVERTISING ● 広告索引

●ア行
アキュフェーズ (AVアンプ) 141
アバック 265.266.267
オーディオファイン九州実行委員会 261
オルトフォンジャパン (iLINKケーブル) 91
オンキヨー (AVアンプ) 24
●カ行
クリプトン (AVアクセサリ) 142
KEF JAPAN (スピーカーシステム) 179
●サ行
サエック・コマース (ビデオケーブル) 149
三洋電機 (液晶プロジェクター) 14.15
シネマらうんじ 263
ジャパンバリュー (PC周辺機器) 189
シャープ (DLPプロジェクター) 40.41.42.43
ソニー (ブルーレイディスクレコーダー) 12.13
●タ行
ティアック 32
DYNAUDIO JAPAN (スピーカーシステム) 140
東芝 (DVDレコーダー) 44.45.46.47.48.49.50.51
デノン (DVDプレーヤー/AVアンプ) 表3
凸版印刷 52
●ナ行
日本テキサス・インスツルメンツ (DSPチップ) 120.121
日本ビクター (スピーカーシステム) 16.17
日本マランツ (DVDプレーヤー/DLPプロジェクター) 22
日本マランツ (ビデオケーブル) 89
●ハ行
パイオニア (プラズマテレビ) 6.7
パイオニア (AVアンプ) 8.9
パイオニア (DVDプレーヤー) 10.11
パイオニア (DVDレコーダー) 18.19
ハーマンインターナショナル (スピーカーシステム) 20
フュレノオーディオ事業部 (電源ケーブル) 183
ベシス 262
ボーズ (スピーカーシステム) 表4
ボーズ (ホームシアターシステム) 23
ホームシアター (スクリーン) 25
●マ行
松下電器産業 (デジタルビデオカメラ) 表2.3
松下電器産業 (液晶プロジェクター) 4.5
松下電器産業 (DVDレコーダー) 29.30
メディックス (DVDチェックディスク) 173
●ヤ行
ヤマハ (AVアンプ) 21
●ラ行
ラディウス (DVD-R/RW/RAMディスク) 34

SERIALS

122 新連載/第3回 DVDメディア相談室 ● 斎藤宏嗣/美崎 薫
「個性派DVDの便利な使い分け」「Cine-Rで作る映画DVD」

191 スーパーヒットモデルロングランチェック ● 山之内 正/大町秀史

151 連載/第13回 市川二朗のしあわせ劇場 ● 市川二朗
ハイビジョン時代が到来しつつも、いまだDVDはソフトの主役！

204 連載/第13回 片岡キョウジュのホームシアター新論 ● 片岡 裕

264 シネマDSPマジック『シカゴ』

THAT'S HOME ENTERTAINMENT! ホームシアターのネクストステップを探る
167 D-CINEMAホームシアター ● 吉田伊織
「9.1chシステムでDSP-Z9を使いこなす」

174 第17回 BOSEな人々 ● 井上千岳
「3・2・1GSで始めるお手軽本格シアター」

176 スクリーンを極める ● 吉田伊織
「大画面スクリーン投映の鏡(ミラー)を使った新提案」

180 ホームシアターの内なるオーディオ ● 井上千岳
「新たな進化を見せ始めたデジタルアンプの新モデル」

184 HTPC Co. ● 長岡英明
「ジャパンバリューJC-2701SRが衝撃デビュー」

NEW DISC NEW PROGRAM

207 OUT NOW! 特選ソフトホットレビュー
● 小林弘利+こばやしあさり+米谷紳之介+デルモンテ・平山+永野寿彦+藤島要吾+増田満喜+横森 文

216 樺川クロのストレンジジャー・イン・パラダイス ● 樺川クロ
「優柔不断な人へ、決して損させない純良質ドラマ」

SOME LIKE IT HOT

218 ささきいさお氏も出演した『DVD怪奇大作戦』を楽しむ～ ● 編集部
220 勝新の熱演を見よ…『悪名』DVD発売 ● 飯塚克味
222 ハイクオリティ盤を探せ!「今号の高画質PALディスク」● 長岡英明

242 DVD HOT REVIEW 新・私の一枚 ● 貝山知弘
「リーグ・オブ・レジェンド」(2003・米)

223 DVD&LDクオリティチェック
● 麻野 勉+市川二朗ほか

239 UP COMING! DVD新譜リリース情報



INFORMATION

190 愛読者アンケート
262/263 インフォメーション(ハード)
244 インフォメーション(ソフト)
35 Phile-webニュース
268 愛読者さまサービスステーション
270 編集後記

(注)「読まぬは一生の恥」は、特集掲載のため、休載させていただきます。

表紙写真 ● 林 久光
表紙デザイン ● 大前英史デザイン室
デザイン ● 石井 健/山名麗子/セラグドゥオ
口絵写真 ● 川村容一
イラストレーション ● インナミリサ
タイトルロゴ ● 石井 健



SPECIAL FEATURE

53 総力特集

オリンピックイヤーは大画面&ハイビジョンが大活躍!

マイホーム プロジェクターの 選び方

54 Part.1 マイホームプロジェクター・スクランブルテスト ● 山之内 正
マランツ VP-12S3 / ヤマハ DPX-1000 / シャープ XV-Z11000 /
東芝 TDP-MT8J / 三菱 LVP-D2010 / NEC HT1000J / シャープ XV-Z200 /
ソニー VPL-HS20 / サンヨー LP-Z2 / ソニー VPL-HS3 / パナソニック TH-AE500 /
日立 PJ-TX10J / 東芝 TLP-ET1J / エプソン EMP-TW10ほか
86 Part.2 ハイエンドプロジェクターの世界 ● 林 正儀
ソニー QUALIA004 / マランツ VP-10S1 / パルコ CineVERSUM 120+Master.
CineVERSUM 80+Master / SIM2 HT300 LINK / PROJECTION DESIGN ACTION model 1ほか

95 第2特集

2003~2004 優秀機の真価に迫る
スーパーヒットモデルを使いこなせ!

パイオニア PDP-504HD / パナソニック TH-50PX20 / デノン AVC-A1SRA / パイオニア VSA-AX10Ai /
ソニー TA-DA9000ES / ソニー KDL-L32HX2 ● 山之内 正、林 正儀、井上千岳

143 第3特集

デジタルAV伝送 新時代
映像と音声の新しい潮流をつかむ ● 吉田伊織

126 20周年記念 特別企画 第2弾

特選20年ありがとう愛読者大プレゼント

128 ウェルカム! 地上デジタル放送 ● 佐藤和俊

31 巻頭言 透視図 ● 貝山知弘/山之内 正

SCRAMBLE TEST

36 巻頭カラー 注目の新製品
ESOTERIC UX-1 ● 山之内 正 / KRELL SACD STANDARD ● 井上千岳

159 特選ホームシアターアクセサリ

● 井上千岳+林 正儀+美崎 薫+吉田伊織

245 新製品スクランブルテスト

● 会田肇+麻野 勉+井上千岳+小林 貢+林 正儀+吉田伊織

COVER STORY

表紙の製品

東芝
RD-X4
DVDレコーダー



¥オープン価格
(予想実売価格17万円前後)

PROFILE

林 正儀

東芝のRD-X4が新フラグシップのX4へと進化して、DVDマルチドライブと250GBの大容量ハードディスクの搭載が2枚看板だが、加えてRDシリーズの最高峰にふさわしく、画と音のクオリティ、レコーダー機能等のすべてにわたり大幅なアップがなされているのだ。

DVDプレーヤーの銘機「SD-9500」を追い越せが開発テーマだった。映像回路にはより高精度な1/2P変換を行うプログレスシブ回路や12bit/216MHz DAC(アナログデバイセズ社製)を投入し、一方、音声系ではT社製のオーディオDACやDVDレコーダーには珍しい高品位な同軸デジタル出力も着った。いかに細部の作り込みこだわったかは、HDDドライブのインシュレーターにも細かな振動対策を凝らすという徹底ぶりからも明らかだ。ゆえにこのRD-X4の映像と音質のパフォーマンスは、過去最高の水準にある。

DVDドライブはDVD-RAM(2倍速)をメインに、1R(4倍速)とRW(2倍速)をサポート。レコーダー機能では第3世代のRDエンジン、すなわちワンチップでデコード、エンコード、CPU機能、グラフィック処理等をこなす高度な画像プロセッサが目玉となる。これはマルチ操作が格段にパワーアップされ、例えば予約録画中の編集や高速タイムラグ中の新規録画、別タイトルへの再生など。1・5倍速の早見早聞さなどももちろん可能だ。録るナビ、見るナビ、編集ナビや多彩なライブ러리機能、そしてDV連動録画機能など挙げたらキリがないが、新たに「D5モニター」機能で接続の利便性を大幅に拡大したことも話題だ。これはD端子の信号をスルーさせる機能、HDD視聴と録画をつなぎかえなしにできる。地上波のニュースリダクションチューナーも搭載し、文句なしにRDユーザー垂涎の最強マシンだ。

開発担当者は語る

株式会社東芝 デジタルメディアネットワーク社
デジタルAV事業部 DAV商品企画部 青山幸司

盛り上がるHDD&DVDレコーダー市場ですが、HDDとDVDのハイブリッドモデルを世界で最初に発売した当社が、最上位機として投入したが、RD-X4です。おかげさまで発売早々、品薄状態になり、お客様には大変ご迷惑をおかけしました。さまざまなモデルが当社DVDレコーダーにはありますが、そのなかでもRDのXシリーズといえは、どこにも負けない多機能と高画質の実現を追求したハイエンドレコーダーとして、お客様のこだわりに応えられるようにと開発しております。特に今回のモデルでは、従来以上に再生画質・音質の向上に力を入れました。12bit/216MHzの映像DACをはじめとする最新の高性能デバイスを多数搭載することで、当社DVDプレーヤーのハイエンドモデル「SD-9500」を超える高画質再生を実現しました。

また、RDシリーズのソフトウェアは、世代毎に全機種基本的に同じソフトウェアを内蔵していましたが、X4では初めて機能拡張キット対応にすることで、ハイエンド機ならではの最新の機能が追加できるようなになっています。このキットでソフトウェアを拡張することで、新たに参考したDEPG機能、フォルダ機能など使えるようになります。特にDEPGについては、ブロードバンドにつなげれば素晴らしい使い勝手を実感していただけるものになるようにと現在開発中です。

その他にもDVD-RWのVモード録画を始め、かゆいところに手が届く多数の機能アップを盛り込みました。価格もリーズナブルなので、迷ったらX4をお薦めします。